



2020年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月6日

上場会社名 井関農機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6310 URL <http://www.iseki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 富安 司郎

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 大楠 嘉和

TEL 03-5604-7671

四半期報告書提出予定日 2020年8月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第2四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	72,245	6.8	1,270	22.4	1,068	25.8	979	47.3
2019年12月期第2四半期	77,552	5.7	1,637	25.5	849	53.8	665	59.6

(注) 包括利益 2020年12月期第2四半期 413百万円 (21.1%) 2019年12月期第2四半期 341百万円 (49.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第2四半期	43.35	43.31
2019年12月期第2四半期	29.45	29.41

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第2四半期	206,978	68,985	32.5	2,974.66
2019年12月期	197,511	69,252	34.2	2,987.19

(参考) 自己資本 2020年12月期第2四半期 67,247百万円 2019年12月期 67,481百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期				30.00	30.00
2020年12月期					
2020年12月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

期末配当予想につきましては未定としております。

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	144,500	3.6	1,100	59.9	200	82.0	200	72.3	8.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期2Q	22,984,993 株	2019年12月期	22,984,993 株
期末自己株式数	2020年12月期2Q	378,073 株	2019年12月期	394,565 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期2Q	22,601,354 株	2019年12月期2Q	22,590,565 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大の影響から、政府の緊急事態宣言等による経済活動の自粛など、厳しい状況が続きました。海外についても、同感染症拡大に伴い各国政府等による営業規制を含むロックダウンが広がるなど経済活動の抑制を受け、世界経済全体で総じて厳しい状況となりました。

このような状況の中、当社グループは、国内においては新商品の投入や顧客対応の充実など農業構造変化への対応強化、海外においては主力市場である北米、欧州、中国、アセアンでの販売強化に努めてまいりましたが、当社グループの連結経営成績は以下のとおりとなりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比5,307百万円減少し、72,245百万円(前年同期比6.8%減少)となりました。国内においては、補修用部品および修理整備等のメンテ収入が堅調に推移したほか大型物件の完成のあった施設工事が増加となった一方、消費増税後の不透明な需要環境に加え新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴う展示会の中止など営業活動の自粛等により農機製品などが減少し、国内売上高は前年同期比2,718百万円減少の57,249百万円(前年同期比4.5%減少)となりました。海外においては、中国向けの田植機半製品や韓国向けのトラクタ・コンバインの出荷が伸びた一方、北米向けは一部商品に搭載の仕入エンジン入荷遅れが発生したことなどからトラクタ出荷が減少、欧州では為替影響に加え新型コロナウイルス感染症対策として現地代理店店舗が一時閉鎖されたことから出荷調整を行い減少、アセアンはインドネシア向けトラクタの出荷減少などにより、海外売上高は前年同期比2,588百万円減少の14,995百万円(前年同期比14.7%減少)となりました。

営業利益は、販管費の削減があったものの減収による粗利益減少に加え仕入エンジンの入荷遅れに伴う部品在庫の評価損の計上等により、前年同期比367百万円減少の1,270百万円(前年同期比22.4%減少)となりました。経常利益は、為替差損や持分法投資損失の縮小等により前年同期比218百万円増加の1,068百万円(前年同期比25.8%増加)、税金等調整前四半期純利益は、中国の持分法適用関連会社の出資比率減少に伴う持分変動利益の計上等により前年同期比815百万円増加の1,607百万円(前年同期比103.0%増加)となりました。親会社株主に帰属する当第2四半期純利益は、前年同期比314百万円増加の979百万円(前年同期比47.3%増加)となりました。

商品別の売上状況につきましては、次のとおりであります。

〔国内〕

整地用機械(トラクタ、乗用管理機など)は13,358百万円(前年同期比11.6%減少)、栽培用機械(田植機、野菜移植機)は5,515百万円(前年同期比10.4%減少)、収穫調製用機械(コンバインなど)は4,325百万円(前年同期比19.8%減少)、作業機・補修用部品・修理収入は20,619百万円(前年同期比4.0%減少)、その他農業関連(施設工事など)は13,430百万円(前年同期比13.6%増加)となりました。

〔海外〕

整地用機械(トラクタなど)は10,895百万円(前年同期比19.7%減少)、栽培用機械(田植機など)は1,301百万円(前年同期比27.4%増加)、収穫調製用機械(コンバインなど)は887百万円(前年同期比19.1%増加)、作業機・補修用部品は1,358百万円(前年同期比9.1%減少)、その他農業関連は553百万円(前年同期比26.2%減少)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

〔資産〕

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ9,466百万円増加し206,978百万円となりました。主に、現金及び預金の減少788百万円、受取手形及び売掛金の増加10,549百万円、棚卸資産の増加2,454百万円、流動資産その他の減少645百万円、投資有価証券の減少725百万円によるものであります。

〔負債〕

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ9,733百万円増加し137,992百万円となりました。主に、支払手形及び買掛金並びに電子記録債務の増加3,589百万円、短期借入金及び長期借入金の純額の増加7,724百万円、流動負債その他の減少1,540百万円によるものであります。

〔純資産〕

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ267百万円減少の68,985百万円となりました。主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上979百万円、剰余金の配当677百万円、その他有価証券評価差額金の減少459百万円、為替換算調整勘定の減少135百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、国内外で当社グループの事業活動への様々な制約から業績への影響が出ています。当期(2020年1月1日～2020年12月31日)の業績予想につきましては、同感染症による当社グループの事業活動に与える影響を合理的に算定することが困難であったことから、5月15日に一旦取下げ、「未定」といたしました。今回、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき連結業績予想を公表するものです。当社では、翌期の前半には同感染症は収束する仮定のもと、国内外で経済活動の再開が進んでいることを踏まえ、当期の第3四半期以降当社グループの販売は徐々に回復するものと想定しております。一方、利益面では、足許の流通在庫の増加を受けた在庫調整の実施を織込み連結業績予想を算定しています。

なお、上記業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算定したものであり、様々な要因により変動する可能性があります。また配当予想については、同感染症による経済的影響の不確実性を考慮し、引き続き未定としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,404	7,616
受取手形及び売掛金	19,675	30,224
商品及び製品	46,426	48,446
仕掛品	6,580	7,086
原材料及び貯蔵品	1,171	1,101
その他	4,952	4,307
貸倒引当金	△52	△96
流動資産合計	87,159	98,685
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	26,050	25,726
土地	50,759	50,860
その他（純額）	21,535	20,830
有形固定資産合計	98,346	97,417
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	5,303	4,578
その他	5,542	5,089
貸倒引当金	△128	△158
投資その他の資産合計	10,717	9,509
固定資産合計	110,352	108,292
資産合計	197,511	206,978

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,142	23,748
電子記録債務	15,610	17,594
短期借入金	28,633	37,125
1年内返済予定の長期借入金	10,717	12,333
未払法人税等	356	404
賞与引当金	443	579
その他	11,830	10,290
流動負債合計	89,735	102,075
固定負債		
長期借入金	21,525	19,142
再評価に係る繰延税金負債	5,759	5,759
役員退職慰労引当金	140	140
退職給付に係る負債	3,059	3,093
資産除去債務	325	327
その他	7,713	7,453
固定負債合計	38,524	35,917
負債合計	128,259	137,992
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,344	23,344
資本剰余金	13,452	13,449
利益剰余金	17,025	17,327
自己株式	△982	△940
株主資本合計	52,840	53,181
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	380	△78
繰延ヘッジ損益	△0	20
土地再評価差額金	12,622	12,622
為替換算調整勘定	648	513
退職給付に係る調整累計額	989	989
その他の包括利益累計額合計	14,641	14,066
新株予約権	75	37
非支配株主持分	1,694	1,699
純資産合計	69,252	68,985
負債純資産合計	197,511	206,978

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)
売上高	77,552	72,245
売上原価	55,016	50,801
売上総利益	22,535	21,444
販売費及び一般管理費	20,898	20,173
営業利益	1,637	1,270
営業外収益		
受取利息	101	95
受取配当金	121	91
その他	441	392
営業外収益合計	664	578
営業外費用		
支払利息	364	324
為替差損	182	60
持分法による投資損失	689	181
その他	215	213
営業外費用合計	1,452	780
経常利益	849	1,068
特別利益		
固定資産売却益	16	15
投資有価証券売却益	104	—
持分変動利益	—	650
特別利益合計	120	666
特別損失		
固定資産除売却損	98	74
減損損失	79	1
投資有価証券評価損	1	52
その他	0	—
特別損失合計	179	128
税金等調整前四半期純利益	791	1,607
法人税、住民税及び事業税	727	383
法人税等調整額	△610	234
法人税等合計	117	617
四半期純利益	673	989
非支配株主に帰属する四半期純利益	8	9
親会社株主に帰属する四半期純利益	665	979

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	673	989
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△175	△459
繰延ヘッジ損益	2	20
為替換算調整勘定	△116	△8
退職給付に係る調整額	8	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	△50	△127
その他の包括利益合計	△331	△575
四半期包括利益	341	413
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	335	405
非支配株主に係る四半期包括利益	6	8

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	791	1,607
減価償却費	3,546	4,144
のれん償却額	1	1
減損損失	79	1
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△280	33
投資有価証券売却損益(△は益)	△104	—
受取利息及び受取配当金	△223	△186
支払利息	364	324
為替差損益(△は益)	33	△16
有形及び無形固定資産売却損益(△は益)	81	58
持分変動損益(△は益)	—	△650
売上債権の増減額(△は増加)	△11,538	△10,556
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,303	△2,421
仕入債務の増減額(△は減少)	6,155	3,570
その他	3,661	1,276
小計	1,265	△2,813
利息及び配当金の受取額	202	194
利息の支払額	△364	△322
法人税等の支払額	△124	△154
営業活動によるキャッシュ・フロー	978	△3,096
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△5,125	△4,972
有形及び無形固定資産の売却による収入	174	153
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	348	—
定期預金の増減額(△は増加)	△199	△253
その他	69	452
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,733	△4,620
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	4,920	8,511
長期借入れによる収入	3,582	3,100
長期借入金の返済による支出	△4,015	△3,849
セール・アンド・リースバックによる収入	1,708	634
リース債務の返済による支出	△1,147	△1,058
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△670	△671
その他	△4	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,371	6,664
現金及び現金同等物に係る換算差額	△53	10
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	562	△1,041
現金及び現金同等物の期首残高	7,387	8,369
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,949	7,327

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。